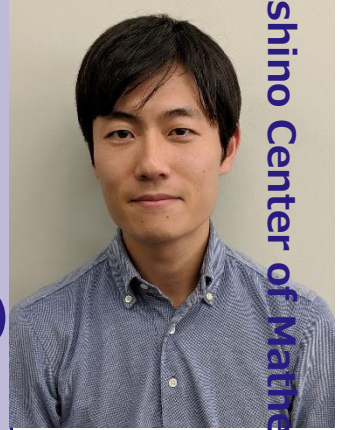


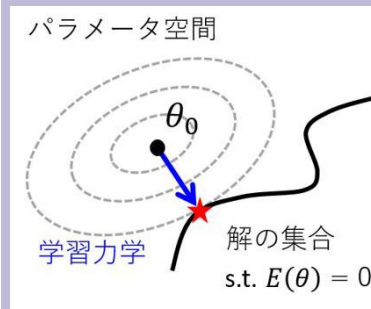
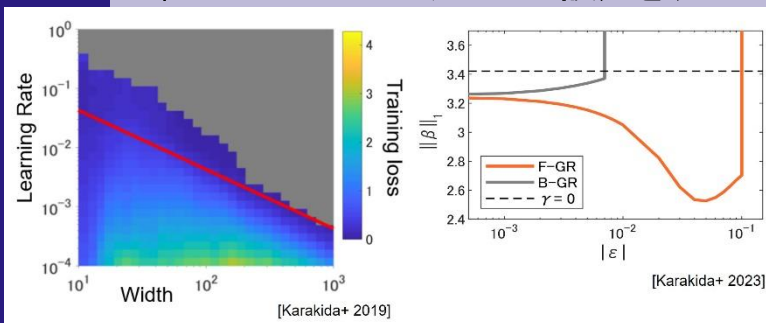
唐木田 亮 氏

(産業技術総合研究所 人工知能研究センター)



深層学習アルゴリズムを操る : Fisher情報行列と学習レジーム

大規模な深層ニューラルネットは様々な課題で高い性能を発揮しているが、その学習手法には発見的側面が強いものも多く、未知の挙動も現れる。特に、アルゴリズムは無数にある解の中から陰的に解を選択するため、こうした陰的バイアスをふまえた理解が重要となってくる。本講演では、深層学習アルゴリズムのふるまいをFisher情報行列と学習レジームの視点から紹介したい。まず、基本的な考え方を概観しながら、具体例としてNeural Tangent Kernel (NTK) レジームにおける自然勾配法の解析を紹介する。ここでは発見的に開発されてきた近似自然勾配が最良の収束性を達成できる。また関連して、勾配正則化とその線形ネットでの解析を紹介する。解の選択を学習レジームの切り替わりから特徴づける中で、望ましいアルゴリズムの設定を明らかにする。



↓↓ 参加登録はこちら ↓↓



6月21日 (水) 17:00-18:30

武蔵野大学有明キャンパス, 4号館412教室, ハイブリッド開催

参加ご希望の方は、右上のQRコードより参加登録をお願いいたします。

参加費無料 **登録締切: 6/19(月)**国際展示6分場駅 徒歩7分
東京ビッグサイト駅 徒歩6分

コーディネーター: 木下 修一 (武蔵野大学工学部数理工学科 教授)

問い合わせ先: 武蔵野大学数理工学センター

https://www.musashino-u.ac.jp/research/laboratory/mathematical_engineering/世界の幸せをカタチにする。
Creating Peace & Prosperity for the World